

# 広報 きかい

# 4

2023

令和5年

No.670



3月5日

俊寛ジョギング大会

恵 <sup>こうげん</sup> 煌元くん・3さい

ご褒美 (ジュース) のために2キロ完走しました

# 「元気な島 喜界島」の実現に向けて！

## ～令和5年度施政方針演説～

3月6日に開会された「令和5年第一回町議会定例会」での令和5年度施政方針演説の前文を掲載します。

※施政方針演説とは、今後1年の町行政の柱となる重点施策及び各分野の方針について、町長が町議会をおとして町民に表明するものです。



長期間にわたり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のために、多大なるご理解とご協力をいただいている町民の皆様、そして献身的に医療に従事されている医療関係者の皆様に對しまして、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は、これまでにない新型コロナウイルスの感染拡大に加え、ロシアのウクライナ侵略、急激な円安による原油価格・物価高騰、潜在成長率の停滞などにより、町民体育祭などいくつかの行事の中止や食糧・肥料・飼料等の値上がりなど町民の暮らしに大きな影響を与えました。

一方、10月の第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会では、鹿児島代表牛が和牛日本一の栄冠に輝き、また本町の(株)ヤマ

サンが地域の和牛振興への貢献が認められ和牛繁殖農家特別表彰を受けるなど明るい出来事もありました。

今年、奄美群島が日本に復帰して70周年という節目の年でもありますので、群島内でも数々のイベントが予定されています。本町でも奄美群島日本復帰記念の東経130度喜界島マラソン大会が開催されますので、町を挙げて盛り上げてまいりたいと思います。

こうした中、奄美群島振興開発特別措置法の最終年度にあたりますが、法の延長と奄美の実情にあった制度の充実に向けて各市町村、県と一体となって国へ働きかけてまいります。また、「第6次喜界町総合振興計画」、「喜界町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、若年層

や子育て世代の定住を図り、「子や孫の世代が住んでよかったと思える元気な島」を実現するために全力を挙げて町政運営に邁進する所存でございます。

それでは、まず令和5年度の特に重点的に取り組む4つの施策についてご説明申し上げます。

### ①しまの未来特別応援

#### 給付金制度を創設

令和3年度より1歳未満の子どもがいる家庭を対象におむつ助成券を配布しています。令和5年度には、更なる子育て支援の充実を図るため、しまの未来特別応援給付金制度を創設し、**1～2歳未満の子もいる家庭に対して給付金を支給し、安心して子育てできるまちづくり**に努めてまいります。

### ②地域脱炭素社会への実現

国は、2050年カーボンニュートラル達成に向けて、各省庁において施策を進めているところであり、本町においても、「子や孫の世代が住んでよかったと思える元気な島」を将来像におき、基幹産業である農業を核とし、「先進性・モデル性」を念頭に離島における地域脱炭素社会の実現に向けて進めてまいります。

### ③サトウキビ等管理 作業受託助成

ここ近年、生産者戸数の減少に伴う1戸当たりの栽培面積拡大により、適期管理が行われていない圃場が多く見受けられるため、適期管理の推進として喜界農業開発組合での管理作業受託助成を新たに行い、反収アップを図り稼げる農業の実現を目指す。

### ④トップセールスを 自ら動き行う

コロナ禍により島外イベントが中止や延期になる中、昨年は東京におきまして喜界島フェアを開催し、多くの方々に来場していただき、島の魅力発信を行いました。今年も積極的にイベント等へ参加し、PR動画のように、「行ってみたい」、「また行ってみたい」、「住んでみたい」自然豊かな暮らしやすい島と特産品の魅力を発信し、地域活性化を図ります。

次に、第6次喜界町総合振興計画の5つの分野別基本計画に沿って主要施策をご説明申し上げます。

## 1. 町民一人ひとりが

### 健康で輝くまちづくり

- (1) 子育て世代支援の推進
  - ・不妊治療や出産時の旅費助成
  - ・子育て世代包括支援センターでの相談、支援の充実
  - ・子ども医療費助成事業
- (2) 高齢者福祉の推進
  - ・敬老パス事業や配食サービス
  - ・特定高齢者福祉用具購入扶助事業の継続
- (3) 障害者福祉の推進
  - ・バス利用券「お出かけパス」
- (4) 健康なまちづくりの推進
  - ・生活習慣病の普及啓発
  - ・各種がん検診実施
- (5) 医療体制の確保
  - ・国民健康保険診療所の月10日の内科診療開設

## 2. 安心・安全で

### 美しいまちづくり

- (1) 防災対策体制の強化
- (2) 交通安全・防犯対策の強化
  - ・住みよい住環境の創出
  - ・コーラル団地下に公営住宅1棟建設
- (3) 安心安全な水の提供
  - ・と畜場の移転等検討
  - ・野良猫の繁殖抑制、適性管理

## 理

### 3. 賑わいのある活気あふれる島づくり

- (1) 農業・林業の振興
  - ・後継者、新規就農者の確保
  - ・農福連携
- (2) 園芸作物等との複合型農業
  - ・農業共済等への加入推進
  - ・肉用牛農家の強化
  - ・森林管理並びに普及啓発
  - ・鳥獣捕獲等の強化
- (3) 水産業の振興
  - ・製水施設の改修事業化
- (4) 商工業の振興
  - ・サテライトオフィス整備による交流人口の増、新たな働き方の提案
- (5) 観光の振興
  - ・特色ある資源等を活用した、観光客増の取組を推進
  - ・特産品の開発・推進
  - ・在来食材を活かした加工業者の育成等
- (6) 移住・定住の促進
  - ・移住者の受入体制の整備

### 4. 島で育むきらりと輝く人づくり

- ・首都圏等での移住相談会
- ・離島留学の充実化
- ・教育の情報化に対応したICT環境に備え、小・中学生全員に一人一台の情報端末と、空調設備の設置を、幼稚園・小学校・中学校のすべての普通教室に整備済。今後は特別教室への空調設備の整備も順次進めており、学習環境の一層の充実を図る。
- ・学校教育における施策や取組等「新しい時代を見据えた次世代の教育の推進」
  - ・夢や志をもち、可能性に挑戦するグローバル人材の育成
  - ・ふるさとへの愛着や誇りを育み、町民一人ひとりがいきいきと輝くことを目指した教育行政の実現
  - ・夢や志をもち、可能性に挑戦するグローバル人材の育成
  - ・お互いの人格を尊重し、豊かな心と健やかな体を育む教育
  - ・未来を切り拓くための能力を伸ばし、社会で自立する力を育む教育
  - ・信頼され、地域とともにある学校づくり

### 5. 未来へ繋ぐ地域づくり

- ・豊かな人生とよりよい社会を築く生涯学習社会の実現」
  - ・人が輝き、人がつながる生涯学習の充実
  - ・公民館講座や地域講座、地区長寿者学級や家庭教育学級などの充実を図る
  - ・総合型地域スポーツクラブの充実、各種スポーツ競技大会の支援
  - ・文化財の発掘・管理・活用や島唄・八月おどりの保存・継承
- ・町政懇談会実施
- ・女性の社会参画機会の増加を図る
- ・正確・迅速・懇切な窓口業務

施政方針全文については、町ホームページ(<http://www.town.kikai.jg.jp>)を検索するか、下のQRコードを読み取ってご覧下さい。





# 喜界中学校 第11回卒業式 計62名

3月14日



# あゆみ幼稚園卒園式

3月20日



# のぞみ幼稚園卒園式



喜界小学校 第11回卒業式 計53名



3月24日



早町小学校第11回卒業式 計12名

3月26日



保育園卒園式

えんおめでとー



# 令和5年度喜界町役場職員 人事異動一覧表 (令和5年4月1日付)

昇格	氏名	新任職	前任職
(課長級)			
	岩松 利和	町民税務課長	町民税務課 税対策監
	富 充弘	農業振興課参事兼 加工センター所長	町民税務課長
	菊地 典子	教育委員会 総務課長	教育委員会 事務局長
○	盛 実	教育委員会 生涯学習課長	教育委員会事務局 補佐兼中央公民館長
(課長補佐級)			
	豊 雅則	総務課課長補佐兼 DX推進監	総務課課長補佐
	永井 昌徳	総務課課長補佐兼炭素 推進監(行政管理室)	農業振興課技術補佐 兼耕地係長
	上地 義隆	企画観光課課長補佐兼 ふるさとみらい創生室長	企画観光課課長補佐 兼加工センター所長
	黒田 洋	企画観光課 課長補佐	総務課主幹
	沖 康仁	町民税務課 課長補佐	町民税務課 税対策監補佐
	西原 清仁	まちづくり課 課長補佐	まちづくり課主幹
	今井 章貴	まちづくり課所長 補佐(空港管理事務所)	農業振興課 技術補佐
	重野 泰浩	農業振興課課長補佐 兼官農支援センター所長	農業振興課 課長補佐
	基 俊一	農業振興課 技術補佐	まちづくり課主幹
	八木 敏文	教育委員会総務課課長補佐 兼防災食育センター長	教育委員会事務局補佐 兼防災食育センター長
	古園 正樹	教育委員会総務課 指導主事	教育委員会事務局 指導主事
	孝田 荘屋	教育委員会生涯学習課課長 補佐兼埋蔵文化財センター長	まちづくり課 課長補佐
	叶 一寿	教育委員会生涯学習課 課長補佐兼中央公民館長	農業振興課課長補佐 兼官農支援センター所長
	澄田 直敏	教育委員会生涯学 習課課長補佐	教育委員会事務局補佐 兼埋蔵文化財センター長
○	柳 卓也	農業振興課 課長補佐	農業振興課係長
(係長級)			
	仲 悟	総務課係長兼 DX推進員	総務課財政係長
	川畑 慎太郎	総務課係長	農業振興課係長
	夏目 淳一	総務課係長	保健福祉課係長
	輝 政和	農業振興課係長 (加工センター)	企画観光課係長
	富田 道夫	教育委員会 総務課係長	教育委員会 事務局係長
	元山 和嗣	教育委員会 総務課係長	保健福祉課係長
	寿 満夫	教育委員会 生涯学習課係長	教育委員会 事務局係長
	福島 悟	教育委員会 生涯学習課係長	教育委員会 事務局係長
	野崎 拓司	教育委員会 生涯学習課係長	教育委員会 事務局係長
○	上地 恵理	町民税務課係長	町民税務課主査

昇格	氏名	新任職	前任職
○	宜名真 福太郎	まちづくり課係長	まちづくり課主査
○	積山 寿久	大島地区消防組合 喜界分署係長	大島地区消防組合 喜界分署主査
(主査級)			
	吉岡 喜治	保健福祉課主査	町民税務課主査
	上間 勇喜	まちづくり課主査	教育委員会 事務局主査
	金久 貴人	農業振興課主査 (加工センター)	企画観光課主査
	喜村 美千代	教育委員会 総務課主査	教育委員会 事務局主査
	濱川 健一	教育委員会 総務課主査	教育委員会 事務局主査
	藤崎 誠之	教育委員会 生涯学習課主査	教育委員会 事務局主査
	松原 信之	教育委員会 生涯学習課主査	教育委員会 事務局主査
○	直 昇平	企画観光課主査	奄美群島 広域事務組合
○	作井 雄平	まちづくり課主査	まちづくり課主事
○	吉住 広夢	農業振興課主査	農業振興課主事
○	川畑 早紀	保健福祉課主査	保健福祉課主事
○	岩元 さつき	教育委員会 生涯学習課主査	教育委員会 事務局主事
○	玉岡 保那美	教育委員会のぞみ 幼稚園主査	教育委員会あゆみ 幼稚園主事
○	前島 将太	大島地区消防組合 喜界分署主査	大島地区消防組合 喜界分署主事
○	松山 史和	大島地区消防組合 喜界分署主査	大島地区消防組合 喜界分署主事
(一般職)			
	中山 勝史	農業振興課主事	企画観光課主事
	義岡 穂奈美	教育委員会 生涯学習課主事	教育委員会 事務局主事
	島袋 未樹	教育委員会 生涯学習課主事	教育委員会 事務局主事
(出向)			
	玉利 猛	九州農政局 喜界事務所	企画観光課主査
(新規採用)			
	源久 秀幸	町民税務課	
	村上 健太	保健福祉課	
	平下 凜	保健福祉課	
	加島 希美	保健福祉課 (児童発達支援事業所)	
	平下 涉	まちづくり課	
	郡山 尚也	農業振興課	
(退職者) 令和5年3月31日付			
	和田 政次		まちづくり課主幹
	勝 昭則		農業振興課課長補佐
	吉田 圭志		企画観光課課長補佐兼 ふるさとみらい創生室長

# 陸上自衛隊第一空挺団 落下傘降下訓練



陸上自衛隊第一空挺団（千葉県船橋市）が2月21日から3月14日まで来島し、3日には落下傘の降下訓練が行われた。

同部隊は、日本唯一の落下傘部隊であり、落下傘降下により速やかに推進することが可能。また東日本大震災にも派遣された実績があり、最も過酷な任務にあたっているとされている。各地で降下訓練を実施しているが、南西諸島での低高度（地上から約340m）の訓練を実施するために風や人工物等の調査をしたところ、本島が適していることから今回の訓練地に選定された。また、部隊には喜界島出身者も在隊しており、部長の若松純也さん（白水出身・S45年生）、橋口剛さん（早町出身・S53年生）、橋本真悟さん（小野津出身・S61年生）も本訓練に参加した。

3日の降下訓練は午後1時から行われ、百之台方面から伊実久方面（サトウキビの一本道）上空を隊員を乗せた機体が飛行。降下場の状況等を確認するために橋口さんが先発、続けて橋本さんがそれぞれ約340m上空から単独で降下。その後10人組が10組、順次降下してい

た。

訓練を無事に終えた橋口さんと橋本さんは、見学に来ていた親族や友人らと久しぶりに再会し、談笑するなどしていた。



橋口さん

橋本さん

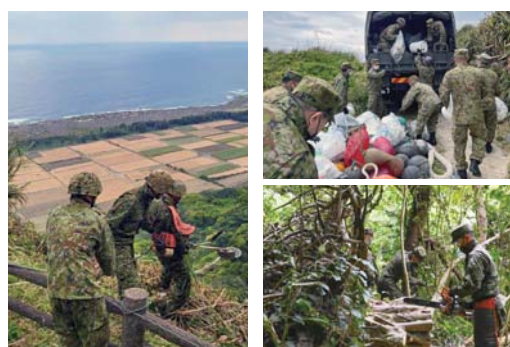
5日には、町体育館において部隊が所有する車両や装備品が展示され、車両に乗り込んだり、パラシュートの装備を身に付けて写真を撮るなどして楽しむ方々の姿もあった。

また、期間中、隊員は土砂崩れや倒木により通行が出来なかった七十七曲がりの復旧や、百之台展望台側の崖下の雑草伐

採、海岸清掃など、なかなか着てきた。手できなかった作業も実施していただいた。



左から2番目が若松団長（3月2日表敬訪問において）



作業風景（全て提供）

## 早町小 6年生

### 黒糖づくりを体験



**早**町小6年生が3月1日、杉俣紘二郎さん協力のもと黒糖づくりを体験した。児童は、5年生の時に植付したサトウキビ約200kgを前日に伐採し、それを杉俣さんの工場で圧搾。その後学校に戻り、一連の工程を先生や保護者と協力して行った。

児童は、「卒業する前に黒糖づくりという貴重な体験ができてよかった。」「黒糖作りが終わった後も、美味しすぎてたくさん食べた。」などと綴っていた。



①圧搾



②火にかけて水分をとばす



③こげないように混ぜる



④火から離し混ぜて冷ます



⑤トレーに移し細かく切る



⑥ちょっとつまむ



⑦完成



⑧卒業前に思い出をつくる

TOPICS III KIKADIMA

## シマの話題

### 今年は島から3名が入隊

#### 自衛隊新入隊壮行会

**2**023年自衛隊新入隊壮行会(喜界町自衛隊家族会、自衛隊鹿児島地方協力本部)が3月4日、第1空挺団長、鹿児島地方協力本部長、喜界島通信所長出席のもと行われ、今後の抱負が新入隊者によって述べられた。

春里桃花さん(湾、航空自衛隊) 勇美玲さん(荒木、陸上自衛隊) 岩元大幸さん(池治、陸上自衛隊)



### 春の火災予防週間

#### ひまわり苑とはまゆり学園で消防訓練

**喜**界消防分署では、避難困難者が多く入所する介護施設において、施設・消防署・消防団の連携強化を図ることを目的として、3月5日にひまわり苑とはまゆり学園で合同の消防訓練を実施した。今回は通常の訓練とは異なり、実際に入所者を避難させるなど大規模に行った。

当日は、施設居室から火災発生を想定し、自動火災報知設備発報、施設職員による消火器での初期消火、119番通報、避難誘導という流れを確認。終了後、参加者はディスカッションを行い、反省点や情報の共有を図った。

消防分署では、秋の火災予防週間(昨年11月)にも十五夜とグループホームがじゅまるでも合同訓練を実施している。





## JAC主催のフォトコンテスト

### 谷川理さんが優秀賞受賞



日本エアコミューター（JAC）が主催する『第1弾JACフォトコンテスト2023』で、谷川理さんが応募した「魔女の木」が優秀賞に選ばれた。これは、期間内に県内のJACが就航する地の風景や観光スポットやグルメを対象とした写真をSNSに投稿し行われるもの。

谷川さんは「初めて星空を撮影したものが選ばれて嬉しい。撮影方法を指南してくれた方の教えの通り、設定してシャッターを切っただけだが、素敵な写真が撮ることができた。満天の喜界島の星空と教えてくださった先生に感謝」とコメントした。



## 歌って踊っておしゃべりして

### 介護予防教室に参加しませんか？

保健福祉課では、心身機能活性運動療法（体操や歌、会話等の脳と心と体を活性化する活動を組み合わせたプログラム）を取り入れた介護予防教室を、原則毎週木曜日に行っている（参加費1回100円）。

3月16日に行われた教室では、安田民謡教室に通っていた嘉村美里さんと原田幸歩さんが参加し、六調も含め全4曲を披露した。

担当者は「自宅での生活がより楽しくなることを目的とした教室になっているので、ひきこもりがちな方にも参加してほしい。」と話す。



原田さん

嘉村さん



みんなで稻すり節や六調を



吉住さん(102歳)も

TOPICS III KIKAIJIMA

## シマの話題

### 本町の農業振興・発展のため

#### 生駒雄一さん 県青年農業士に認定

若手かぼちゃ農家の生駒雄一さんが、令和4年度の鹿児島県青年農業士に認定され、3月13日に町長から認定証が授与された。

青年農業士とは、次代の農業の担い手として活躍が期待される青年農業者を、「青年農業士」として認定するもの。地域の農業振興のリーダーとして担い手の育成や、農村地域活動に積極的に参加する若手農家中核的存在となっている。認定を受けるためには、県青年農業士会議においてプロジェクト発表を行う必要があり、生駒さんは2月24日に鹿児島市において開催された会議で取組等を発表した。

生駒さんは、父のサトウキビ経営を継ぐためにUターン。その後、園芸部門への経営拡充も視野に入れ、平成30

年から1年間営農支援センターで研修を受講。その際に「園芸は苦勞することも多いが、育つ課程で愛着が湧き、収穫の喜びが大きい」ことに気付き、園芸部門での就農を決意。現在は奥さんの協力も得ながら、かぼちゃで年間売上高1,000万円を目指して営農に励んでいる。

また、町の農業青年クラブに所属し、小学生へゴマの栽培体験を行い未来の担い手育成活動に励みつつ、安定した農業経営を行うために、自身で複式簿記による青色申告を行うなど地域の模範的農家として活動している。

認定証交付後、生駒さんは「将来、自分の子どもが島に帰りたいと思えるように農業を通じて島を盛り上げ、帰ってきた時にはスムーズに就農できるよう整えていきたい。」と話した。



鹿児島市での事例発表





# LE SOLEAL

## 喜界島 初寄港 (3月29日)

3月29日午前9時頃、フランスのポナン社が所有するクルーズ船、ル・ソレアル（1万700トン）が本町に寄港した。同社は、北極や南極、南米アマゾンなど手付かずの自然や、豊かな文化に満ちた地域へのエクスペディションクルーズ（探検や参加・体験型の船旅）を展開している。

当日は接岸後、乗客約200名が数台のバスに分かれて、阿伝の石垣や、手久津久のガジュマル、サトウキビの一本道などをエコツアーガイドと地域通訳士の案内を受けながら観光した。

観光を終えた後、午後4時ごろから歓迎セレモニーが行われ、隈崎町長の歓迎あいさつ、船長らへ花束贈呈がなされた。



続いて、アントワン・パケツト船長が、「喜界島へは初の寄港となったが、本心に心から歓迎されていることを感じた。ポナン社としては、日本の離島を訪れることに魅力を感じており、それを可能にできるのもみなさんの理解と尽力があつてこそ。感謝申し上げます。」とあいさつを述べ、クルーズ船業界では、初寄港地へ船のプレートをプレゼントする文化があるというところで、パケツト船長から隈崎町長へプレートが贈呈された。



その後演芸が行われ、うるまエイサーや東郷さやかさんの島唄、土岐宏大さんの歌、アヌエヌエ教室のフラダンスが披露され、東郷さんが歌った「喜界や

よい島」では、多くの方が一緒になって踊る一幕も見られた。



乗組員によるお返しのダンス

そして、午後6時ごろ出向の準備を終え、船は本町を後にして、大阪向け出港した。※同船は5月26日にも寄港を予定している。



# 喜界町は子育て世帯を応援します!

令和5年4月から

喜界町「**しまの未来特別応援給付金**」を創設しました。

喜界町では町の独自施策として、島の宝である子どもたちの未来を応援するため、新たな給付金の支給を実施します!

## 1. 支給対象者

令和5年4月1日時点で1歳児または2歳児がいる世帯

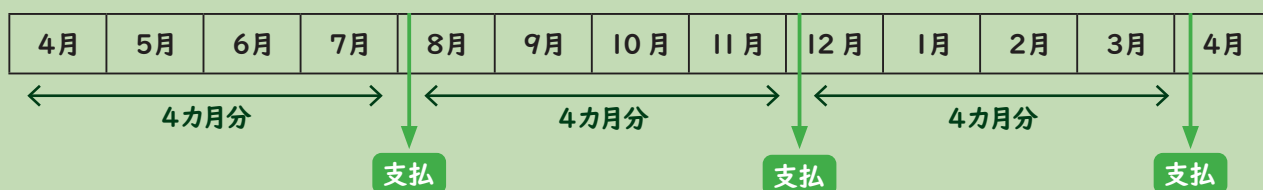
## 2. 支給額

児童1人当たり月額**5千円**

## 3. 給付金の支給手続き

- 対象児童のいるご家庭へ4月以降に申請書を送付します。
- 児童手当を支給している口座に8月、12月、4月の年3回、各4カ月分を振り込みます。

## 4. 支払スケジュール



※8月が今年度の1回目のお支払となります。

※支払月の中旬を目途にお振り込み致します。



問い合わせ先  
保健福祉課 児童福祉係  
☎ 0997-65-3685

喜禎あさひさん（当時、喜界高校1年）が、第13回言の葉大賞で最優秀賞に輝きました。言の葉大賞とは、毎年テーマに沿った800字の作文を募集するコンクールで、2万点を超す応募の中からの受賞となりました。今回のテーマは「つなぐ」。作品を紹介いたします。

## 「父と私」 喜禎あさひ

蒸し蒸しと汗ばむ梅雨の頃、今期最後の蒸留を終えた蔵の中は、生まれたての焼酎の香りで熱気に満ちていた。

「いい香りだね。この香りをどう思う。」蔵に入る度に父からかけられる数々の言葉は、幼い頃から私の胸を高鳴らせ、様々な想像を膨らませてくれた。そして、今年、十六歳の夏、久しぶりに入った蔵の中で、私は、これまでとは違う想いの中にいた。

私の家は黒糖焼酎の造り酒屋だ。大正五年創業、今年で百六年を迎える黒糖焼酎の中では最古の蔵だ。小さい頃は、父の後ろに付いてよく蔵に入った。時には、友達と一緒に見学をし、友達が珍しがって父に質問をする様子に胸を弾ませ、時には、全国から訪れる見学の方達に同行し、焼酎を熱く語り合う姿に興奮した。

こうして、いつも焼酎の側で育ってきた私は、深く意識はしなくとも、自らのあるべき道を感じてきた。また、一人娘ということもあり、周囲からも度々「後継ぎ」という言葉をかけられた。ただ、歳を重ねるに連れ、私の中に焼酎とは別の道が描かれ、心は大きく揺れ始めた。

百年以上繋いだ歴史、造りの技術、黒糖焼酎蔵の中では、唯一オーガニックで原料のサトウキビ栽培を手掛けるという取り組み。高祖父から四代目の父まで、脈々と受け継がれてきた蔵の未来が頭を巡る。

「自分の選んだ道を行けばいいよ。」

父はそう言う。私の気持ちを察しているのかもしれない。安堵と戸惑いが私の胸をつく。焼酎造りに対する父の想いは十分に私に繋がっている。私が継ぐと言えば、父は心の底からホッとした表情を見せるだろう。人生は一度きりだ。だから私は考える。自分の望む道を描きつつ、蔵の歴史を繋いでいく最良の方法を。そう、それぞれに想いがあるからこそ、「繋ぐ」ということの難しさをつくづく感じた、十六歳の夏だった。



# 関西喜界町郷友会のみなさまへ

今年の、第87回関西喜界町郷友会総会・大運動会の開催場所が変わります

日時：令和5年5月14日(日) 午前11時～

場所：尼崎市「大物公園」

阪神電車「大物(だいもつ)」駅徒歩8分

尼崎市東大物町1丁目1-2東側

参加費：無料

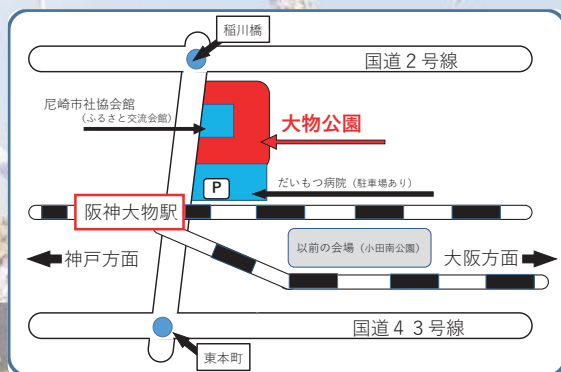
今まで使っていた「小田南公園」は、阪神タイガース二軍球場建設工事のため使えなくなりました。4年ぶりの開催です。たくさんのご参加お待ちしております！

関西喜界町郷友会会長 模 泰吉(浦原)

問い合わせ

会長代行 橋口 敬信(佐手久)

TEL 090-9057-0122



# 自動車税種別割は5月31日までに納めましょう!!

自動車税種別割は、毎年4月1日現在で自動車（軽自動車は除く）を所有している方に納めていただく税（県税）です。今年は「納税通知書発送日」が4月28日（金）、「納付期限」が5月31日（水）となっています。

自動車税種別割について御不明な点がありましたら、鹿児島地域振興局自動車税課（099-261-5611）又は、大島支庁県税課（0997-57-7225）まで、お気軽にお問い合わせください。

（県ホームページにも情報が掲載されていますので、ご覧ください）

<https://www.pref.kagoshima.jp/ab07/kurashi-kankyo/zei/aramashi/car/car2.html>

## 自動車税種別割は、

コンビニエンスストア

スマホ決済アプリ

クレジットカード

令和5年5月31日まで



インターネット

金融機関・郵便局など

で納めることができます。

## 荒木集落の魅力を発信!!

### 「荒木がじゅまる市」

喜界島サンゴ礁科学研究所…宮崎葵子

3月12日、暖かい春の陽気のなか、荒木集落のシンボルツリーである旧荒木小学校の大きながじゅまるに見守られ、荒木盛り上げ隊と喜界島サンゴ礁科学研究所が主催となり、「荒木がじゅまる市」を初めて開催しました。当日は、大人から子供まで幅広い世代の100人を超える方々にご参加いただきました!

「荒木がじゅまる市」は、荒木集落のサンゴ礁文化の保存継承と、コミュニティの活性化を目的として開催しました。当日は、集落で伝統芸能を継承する方々が講師となり、八月踊り、棒踊り、三味線の体験会を開催。多くの子供たちが参加しました。喜界島サンゴ礁科学研究所からは、「荒木の海にすむサンゴたちのお話」と題し、荒木集落の海に住む生き物達を紹介するとともに、毎年実施している荒木沖のサンゴの調査結果を報告し、荒木集落前のすばらしいサンゴ礁の様子をお伝えさせていただきました。

さらに、荒木集落自慢の黒糖や野菜、お弁当などの販売も行われ、ほとんどの商品が完売するなど大盛況に終わりました!久しぶりに集落の中で顔を合わせた方や他の集落や島外の方々と談笑している姿も拝見でき、「荒木がじゅまる市」

が集落の文化と豊かな作物の魅力を発信し、訪れた方々が交流する場となりました。

午後には、荒木盛り上げ隊の方々がガイドとなり、荒木集落の散策ツアーを開催しました。ツアーでは、集落内のサンゴの石垣、ウリバマなどをめぐり、最後に干潮時にしか見ることができない石切り場まで散策しました。荒木盛り上げ隊の方々は、喜界島の固有種であるヒメタツナミソウなど絶滅危惧種の植物や、サンゴで作られた灯籠や石垣などのサンゴ礁文化について説明していただき、荒木集落の魅力に改めて触れることのできるツアーとなりました。

「荒木がじゅまる市」に足を運んでくださった皆様ありがとうございました!今後のイベントにもぜひお越しいただきましたら幸いです。



※この取り組みは鹿児島県の「令和4年度持続可能な循環型モデル事業」の一環として実施しました。

令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」作文中学生の部で、  
小山光<sup>ひかり</sup>さんが国土交通事務次官賞（優秀賞）を、岩松麻央<sup>まお</sup>さんが  
県知事賞（優秀賞）を受賞しました（ともに当時喜界中3年）。  
ここではお二人の作品を紹介します。

## 「想定内へ変えるために」

喜界中3年 小山 光

「ここで、大きな土砂崩れがあったんだよ。」

8月6日、車で竜ヶ水の国道を走っていた時、母が言った。大きな土砂崩れ。それは、私が生まれていない1993年の8月6日に起こった、ハチロク水害のことだった。気になって調べていた時に、竜ヶ水で起こった土石流の再現映像を見つけた。人々のために災害と戦ったある警察官の話だ。

その年、冷夏や豪雨など、日本各地で異常気象が起きた。いつまでも梅雨明けしない鹿児島付近では、梅雨前線が停滞し100年に一度の大雨に見舞われていた。竜ヶ水駅では、運行していた電車は線路が冠水し、その反対側を土石流で塞がれた。その結果、電車内で650人が孤立してしまった。夏休み中ということも

あって、電車も混み合っていたそう  
だ。このあたりの地層は硬い岩盤に  
軽石が薄く張り付いており、また、  
急斜面の谷が多く重なり合う地形の  
ため水害や土砂崩れが起きやすい、  
と映像の解説にあった。1977年  
にもこの場所で大規模な土砂崩れが  
発生し、9人が死亡している。危険  
だと判断した車掌は乗客を国道に避  
難させた。しかし、国道は車が多く  
渋滞しており、泥水が次々に流れ込  
んでくるため逃げ場は無かった。そ  
して、全員が避難した頃に2度目  
の土石流が発生。人々はパニック状  
態になっていった。桜島フェリーが救  
助要請を出されていた中、桜島の  
裏側からも漁船が救助に向かってい  
た。養殖イカダや漂流物が多く、大  
きなフェリーでは接岸できる場所が  
無かったからだ。そして、3度目の  
土石流が発生し、逃げ遅れた10名  
が海に投げ出されてしまった。死に  
かけていた警察官だったが瓦礫を押

し上げ、土石流から生還した。そし  
て自分が負った怪我を忘れ、救助に  
移った。漁船でやってきた漁師たち  
も、骨折した人やお年寄り、小さな  
子供を優先に救助を始めた。国道は  
膝上まで冠水していた。イカダにつ  
かまって凍えている人も救助し、最  
後の船が出た。警察官の8時間の  
死闘が終わった。危険にさらされた  
650の大切な命。全員は助からな  
かった、と彼は泣いていた。私は死  
にそうな体で最後まで救助を行った  
この警察官や協力した人たちを素  
晴らしいと思った。私が以前住ん  
でいた場所でのような大きな災害が  
あったことを私は知らなかった。今  
住んでいる島も無縁ではない。私が  
小学4年生の時、喜界町で50年に一  
度の大雨が降った。その時の道路は  
泥水で溢れて、たくさんの車が行き  
交っていた。親が子どもたちを学校  
に迎えに行ったからだ。きつと、竜ヶ  
水付近もこのような状態だったのだ  
と思う。それに加えて逃げ場もなく、  
いつ土石流が発生するかも分からな  
い。人々がこの恐怖と寒さ、不安で  
パニックになってしまうのは当然だ  
と思った。

私たちがこのようなパニック状態  
になってしまふのは、「想定外」だか  
らであると書かれていた。100年  
に一度だからと言って、ハチロク水  
害は決して特別ではない。普段から  
の備えをしておくことによって想定  
内におかなければならない。そ  
の大切さを専門家は私たちに訴えて  
いる。

私たちが訓練をする意味や昔の災  
害について学校で何度も学習する意  
味がよく理解できた。人間は自然災  
害に抗えない。「想定外」を「想定  
内」にするために地域の人々は真剣  
に取り組みを考えてられている。そ  
れを私たちが無駄にしてはいけな  
い。もっと一人一人が過去の出来事  
について理解し、訓練のときには真  
剣に取り組む。そして、今ある知識  
を周りの人に伝えることが大切だと  
思う。ハチロク水害の大きな原因は、  
異常気象だった。私たちは今、異常  
気象の中に生きている。地球温暖化  
が進み、降水量も増えてきている。  
土砂災害の危険は十分にあり、他人  
事ではないのだ。「想定内」の状況に  
近づけるため、これからの生活を変  
えていこうと強く思う。

# 「未来の暮らしに光を」

喜界中3年 岩松 麻央

私たちの暮らす日本では豪雨、地震、津波、台風などたくさんさんの自然災害が多い。いつ起こるか、来るかわからない状況で暮らさなければならぬ私たちは、自然災害から身を守るためにどのようなことを身に付け、行動したらよいだろう。

たくさんの災害がある中で私たちの身近にある気候変動は特に深く詳しく考えなければならぬ災害だと思う。一日の予定を立てるには天気変動についても必要な情報だろう。天気には快晴、曇り、雨、煙霧、あられなど気象庁では15種類に分けられている。その中でも厄介なのが、地盤が緩みや弱くなってしまふ雨や嵐などだ。雨にも雨の良さがあるとしても、雨が降り続けてしまうと地盤が緩み、山が崩れてきたり川が氾濫したりという災害が起こってしまう。

実際に4年前の2018年に私が住む喜界島も50年に一度の大雨で、山から土砂が流れてきたり、川が氾濫したりした。当時の私はテレビで流れている喜界島の現実を受け止められなかつ

た。その時私は、運良く島にいなかったため変わり果てた島の姿を目の前で目の当たりにすることはなかった。だが、映像からでも伝わってくる土石流の恐怖は今でも鮮明に残っている。その後島に帰ると、近所の家の屋根やバス停は飛ばされたのがほとんどだった。今の私が通う中学校の図書室も、窓から雨が入り込んで床が水浸しになってしまったという。それから何ヶ月経っても、屋根がブルーシートに覆われている家は多く、飛ばされたタタキは100メートル先まで飛ばされ大きく変形していた。この時は運良く当たらなかっただけで、またいつかの災害でこのトタンが家や車に飛んできてしまっていたらと考えると、今から災害に備えていて損はない。

一般的な災害時に必要な物は水や食料、電灯、薬、情報を得られるラジオなど個人的に必要な物だという。私はある出来事で、これらの物を備えておくことの大事さを感じた。それは2022年1月にミクロネシアのトンガ王国で起こった海底火山の大噴火だ。私の家は災害に対しての備えを全くしていなかった。だから慌てていた。準備をする

暇もなくすぐに山の方へみんな避難した。でも何時間経った頃にだめだと分かっていながらも必要な物を取りに家へもどってしまった。最終的に島に津波が来ることはなかったが、災害が起こってから準備をするのでは間に合わない。そう分かってから私の家では避難用の荷物を準備するようになった。

実際にこういう経験がなかった私にとっていい意味で、いい刺激をもらった。4年前のような大雨の災害ではないが、いつ起こるか分からない災害の備えをすることの大事さを心から実感した。そこで、この作文を通して災害対策について調べることにした。

まず、家の中でできることは、家中で安全な場所を確認すること。自分にできることは、応急手当の知識を身に付けること。家族でできることは、避難場所や避難道路、集合場所の確認など意外にも自分の身の回りには今すぐに備えることの出来ることがたくさんあった。

自分の身近にある物を確認したり、備えたりするだけで、突然の災害で命を救えるかもしれない。未来がある人たちを守るためにも、自分

やその大切な人たちを守るためにも後悔することのない対策ができていたら、それが一番理想だと思う。

見える未来の暮らしの光を途絶えさせないために、自然災害の備えは確実に必要だと今まで体験した災害やこの作文を通して学んだ。突然起こる災害で私のように災害が起こってから準備するのではなく、起こる前に備えておくことが未来の暮らしの光を途絶えさせないためのひとつの考えではないだろうか。



## 喜界町地域おこし協力隊活動報告①

■隊員名：谷川 理（たにかわ おさむ）R3.7月～

■勤務地：喜界島観光物産協会

■業務：喜界島のPR・新しい観光資源の発掘他

■みなさんに言っていない本当の私：実は、人前が出るのが本当は大の苦手です!!

写真を撮られるのも苦手です(笑)。着任して以来、テレビに出演したり新聞・ラジオ・YouTubeなど各所で取り上げていただいておりますが、実はめちゃくちゃ頑張って対応しています!!



## 令和4年度の活動ダイジェスト(1月～3月)

### ①塩田知事とのふれあい対話にパネラーとして参加してきました。(1月)

1月に行われた「知事とのふれあい対話」に島民代表のパネラーとして参加させていただきました。さまざまな視点の島民代表のパネラーの方が集まる中で、島外出身者の私は、観光物産分野と移住分野について喜界島の現状と現状を打破する為の要望を提言させていただきました。

また、県知事と直接話をする機会なんてそうそう無い事だと思ったので、厚かましくも、今後、鹿児島県産品のトップセールスを塩田知事が行う際には、「喜界島の商品」を鹿児島を代表する特産品として国内外に紹介してください!というお願いもさせていただきました。※←かなりオドオドしながら



### ②旧荒木小学校跡の coworking space 名称が、私が応募した「KIKAI BASE」に決定しました!(2月)

旧荒木小学校跡に7月にOPENする coworking space の名称に私が応募した施設名称案である「KIKAI BASE」が採用されました!

この名称は、「喜界=KIKAI=機会。新しいビジネスの機会を生み出す場所が喜界島であって欲しい。そんなビジネスの基盤(BASE)になるような場所に、この coworking space がなって欲しい」と思いで考えた名称です。たくさんの名称案の応募があった中で選んでいただき光栄です。

因みに、「KIKAI BASE」のロゴデザインも担当させていただきました。荒木小学校のシンボルであるガジュマルとサンゴ礁段丘が作りだした喜界島をイメージしてデザインしました!

喜界島の新しい魅力の一つとしてたくさんの方が「KIKAI BASE」を利用してくれるようになるといいですね!OPENが待ち遠しいです!!



### ③プロのフォトグラファーターチーム「フォトラベ」による喜界高校卒業生の写真撮影をお手伝い(3月)

喜界高校卒業生の島を離れる最後の1か月の思い出を撮影に、大阪・福岡などで活躍するフォトグラファーターチーム「フォトラベ」のカメラマン2名が来島し卒業生達を撮影をするという企画のお手伝いをさせていただきました。

多くの方々にご協力をいただき実現する事ができたこの撮影ですが、撮影当日は天気にも恵まれ37人の卒業生が参加してくれ素敵な写真をたくさん撮影する事ができました。その数、なんと2日で1万枚! その中から厳選された写真が卒業生に進呈されました。いい写真ばかりで私も見ながら目頭が熱くなりました!

コロナ禍で我慢を強いられた今年の卒業生に素敵なプレゼントを贈る事ができて本当に良かったです。





## 喜界町地域おこし協力隊活動報告②

④喜界島産品を使用した新しい特産品を通じて喜界島をPRをする新会社を設立しました。  
喜界島の魅力・情報発信の拠点となる事業所の改修費用・商品開発費用捻出の為の  
クラウドファンディングを4月20日からスタート致します!!



喜界町地域おこし協力隊ミッション「**新しい観光資源の発掘**」の一環として、新しい喜界島特産品の商品開発を行ってききましたが、この度、新会社を設立し7月から商品を販売する事になりました。新会社の名前は「株式会社HOWBE」です。会社は私の中学・高校の同級生と共同で設立し、今後は、観光物産協会での業務と並行して居酒屋の朝花さん跡を拠点に、喜界と同窓の拠点である東京で分かれて活動し、島内・島外それぞれで喜界島産品の販売を通じ喜界島をPRしていきます。第1弾の商品は「**シーカー**」をつかったクラフトビール・炭酸飲料と喜界島の塩を使ったサイダーを作る予定で今後、ラインナップをどんどん増やしていく予定です。

### ■会社設立の経緯

喜界島に移住をしてきてもうすぐ2年。嘘偽りなく、「今」の喜界島の環境にはとても満足しています。観光開発されていない手つかずの美しい自然と温かい島の皆さんに囲まれて過ごす日常は、移住前に思い描いていた島暮らしのイメージの3倍、いや10倍くらい素晴らしく、都会では味わう事ができない豊かさを感じながら日々生きていく事ができていますし、任期終了後も島に定住したいと考えています。

しかし、大好きな喜界島に長く住みたいと思う一方で喜界島の人口減少問題の深刻さに直面し、このままでは、今の豊かな喜界島は徐々に失われてしまうという危機感を感じるようになりました。

豊かな喜界島を守っていきたい。移住者として自分ができる事はなにかを考えた時に、協力隊のミッションである商品づくりを深掘り販売・商品の流通まで行う事で喜界島産品の売上増だけでなく関係人口の増加という面でも島に貢献できるのではないかと考え会社を設立しました。

### ■新会社でやりたい事

喜界島には、まだまだ全国的にスポットライトが当たっていない魅力的な産品や人・風景がたくさんあります。新会社「HOWBE」では、まだ知られていない喜界島の魅力的なモノ・コト・ヒト全てにスポットライトを当て、新しい商品・サービスを作りだし島外の喜界島ファン・喜界島をまだ知らない方に喜界島を届ける会社になりたいと思っています。そして美味しい商品・価値のあるサービス・喜界島の情報を島外に提供し続ける事で、喜界島の関係人口増・来島者増・移住者増に繋げていきたいと考えています。色々な仕掛けや取組をスピード感をもって対応していきます!よろしくお祈りします!

地域おこし協力隊：谷川 理 090-8005-5858



プロジェクトの成功、目標金額の達成の為、  
ご支援をいただけたら幸いです!何卒よろしくお願い致します!



設立13周年！喜界町唯一の総合型地域スポーツクラブ



いちまるまる

きかい 100  
スポーツクラブ

何か始めなきゃ・・・と思っている方、スポーツや体操でさわやかな汗を流しませんか？仲間がいると楽しく続けられますよ！

## 2023年度会員募集中！



**一般向け（年齢不問）定期的サークル**  
卓球・バドミントン・ソフトテニス  
軽スポーツ、体操系（バランス運動・  
からだづくり・ストレッチ・体幹強化）

**小学生向けスポーツ少年団10競技**  
**幼児向けキッズサークル**  
**保険サポート会員**

**中学生・高校生向け定期サークル**

卓球・バドミントン・ソフトテニス  
バレーボール・スポーツコンディショニング

昨年度は560名の入会者が運動  
や体操を楽しみました！

### 入会受付

クラブハウス（町体育館2階）で受付中！

月曜～木曜18～20時 日曜10～13時

金・土曜休み

きかい100スポーツクラブは喜界町唯一の総合型地域スポーツクラブです。喜界町の施政方針に基づき「多くの町民の参加を促し、町民の健康増進・体力向上の支援を行ない、地域の活性化を図る」活動をしています。

問合せ クラブマネジャー梶原貴史 携帯080-6421-7422

## スポーツコンディショニング教室のお知らせ

中学生・高校生・一般のスポーツ競技者（指導者）を対象に、パフォーマンスアップや障害予防を目的としたトレーニング教室を開催します。

**4月29日（土）10～12時**

参加費：100円（保険・資料代）クラブ会員は免除

講師：吉行 聡（メディカルトレーナー資格）

飲物・タオル・屋内シューズを持参してください





# 町からのお知らせ

## 保 健福祉課からのお知らせ② 「令和5年度国民年金保険料」について

### 保 健福祉課からのお知らせ① 「令和5年全国戦没者追悼式参列遺族の募集」 について

全国戦没者追悼式へ参列を希望される遺族の方を募集します。

○期 日…令和5年8月15日(火)

※前日からの団体行動になります。

○場 所…日本武道館(東京都千代田区)

○対象者…戦没者の遺族

一般戦災死没者(空襲により亡くなった方など)の遺族

※ 鹿児島県内に住民登録をしている遺族に限ります。

※ 過去に参列したことがない方を優先します。

※「次世代への継承」という観点から「18歳未満の遺族」についても募集します。

○申込期間…令和5年5月1日(月)～5月31日(水)

○募集 人員…未定

※申込み多数の場合は、選考を行います。

○申込先…保健福祉課 福祉チーム ☎ 65 - 3685

○問い合わせ 保健福祉課福祉チームまたは、  
県庁社会福祉課 ☎ 099(286) 2830

○その他新型コロナウイルスの感染状況により、今後変更になる可能性があります。

#### ●定額保険料と付加保険料

・令和5年度の定額保険料は月額16,520円です。

・月々の定額保険料に加えて付加保険料(月額400円)をプラスして納めると、老齢基礎年金に付加年金分が上乘せられて受給できます。付加保険料の申込みは任意です。

・前納制度を利用すると保険料の割引があります。

#### ●納付方法

・現金、口座振替、クレジットカード、Pay-easy等による納付があります。

・スマートフォンアプリを使用した電子決済での納付もできます。対象の決済アプリは、au Pay、d払い、PayPay、PayBです。納付書のバーコードを決済アプリで読み取るにより電子決済できます。

※保険料の未納があると、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生したときに、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合がありますので、必ず納付期限までに納付しましょう。

※失業や所得減少で納付が困難な場合は免除納付猶予制度、学生には学生納付特例制度があります。

#### ●問い合わせ先

保健福祉課国民年金担当 ☎ 65 - 3685  
奄美大島年金事務所 ☎ 52 - 4341

# 空き家を捜しています！

空き家をお持ちの方へ

ご相談・登録  
無料

## 空き家バンクへご登録を考慮してみませんか？

【空き家バンクとは・・・】

登録していただいた物件を喜界町ホームページにて掲載し、移住・定住希望者へ紹介します。その後、入居希望者を空き家の所有さんへご紹介する制度です。

### ○空き家バンクのよくある相談○

- ・ 荷物がたくさんあって、整理が大変
- ・ 修理しないといけないところがある
- ・ 所有者だけど自分は島内に住んでない

是非一度  
ご相談  
ください！



喜界町役場企画観光課  
空き家バンク 担当  
0997-65-3683



# おじやがニュース

おじやがセンター (☎05-3522)

健康きかい21

《喜界町の目指す姿》

心豊かに健康で安心して

暮らせる喜界町

～支え支えられ

～元気で長生き～

年に1回は  
健診を受けていますか？

健診は自身の健康状態を確認して、**病気を予防すること**を目的としています。

生まれてからすべての人が、健診をうける機会があり、未就学児は乳幼児健診、就学児は学校健診、国民健康保険加入者の18歳以上は若年健診、40歳以上は特定健診、75歳以上の後期高齢者は長寿健診があります。仕事をしている方は職場健診、被扶養の方は加入保険の特定健診を受けることができます。

ほとんどの健診が**無料**で受けることができますので、わからないことがあります。それぞれの加入している健康保険の窓口へお問い合わせください。

あなたは健診(検診)を  
誰のために受けますか？

健診(検診)は、健康状態の把握や病気がないかを確認できるので、**自分のために受けている**方が多いと思います。では、あなたが健康であることが、家族や周りの方々の幸せでもあることを考えたことがありますか？

もしも、今、あなたが病気で倒れたら、と想像してみてください。あなたはもちろん病気で苦しみます。そして、家族や周りの方は、心配や不安でいっぱいになるはず。今の生活が変わってしまうことにもなりかねません。

私たちの今の当たり前は、健康の上にあることを感じていただけ。自分も健康である、と思っ

ている方も、自覚症状がないだけかもしれません。大事になる前に、年に1度は、健康状態を確認してくださいね。



## 令和5年度 健(検)診日程

### ●特定・長寿健診・若年健診●

#### ・厚生連健診

【日程】

8月7日(月)～12日(土)

【会場】自然休養村管理センター

【対象者】

- ・特定健診…40歳以上の国保加入者
  - ・若年健診…18歳～39歳の国保加入者(高校を卒業した18歳以上)
- (社保被扶養の方も受けられます)

※申し込み用紙が5月中旬以降にご家庭に届きます。ぜひ、お申込みください。

#### ・医師会健診

【日程】

10月19日(木)～21日(土)

【会場】集落公民館

### ●大腸がん検診●

【日程】

(厚生連健診時に実施)

8月7日(月)～12日(土)

(医師会健診時に実施)

10月19日(木)～21日(土)

【対象者】

今年度40歳以上の町民  
申し込み用紙が5月中旬以降にご家庭に届きます。

### ●胃がん検診●

【日程】

(厚生連健診時に実施)

8月7日(月)～12(土)

(各集落巡回)

11月9日(木)～11日(土)

【対象者】

今年度40歳以上の町民の方  
(対象者全員に受診票を送付)

### ●子宮・乳がん検診●

【日程】6月23日(金)～26日(月)

【会場】自然休養村管理センター

【対象者】

子宮：今年度20歳以上の町民女性  
乳：今年度40歳以上の町民女性  
※乳がんは昨年度未受診者のみ対象  
(対象者全員に受診票を送付)

### ●肺がん検診●

【日程】5月6日(土)～11日(木)

※8日(月)はありません

【会場】集落公民館

【対象者】

今年度40歳以上の町民

### ●結核検診●

【日程】9月24日(日)～26日(火)

【会場】集落公民館

【対象者】

今年度65歳以上の肺がん検診未受診者  
(対象者全員に受診票を送付)

### お子さんのいる

#### 転入ご家族の方へ

予防接種や乳幼児健診は、各市町村によって実施方法が異なります。予防接種や乳幼児健診等についての履歴の情報が必要です。喜界町へ転入の方は、保健福祉課(包括保健チーム)へ**母子手帳を持って**お越しください。

### その他 下記検診も受診できます

- ・腹部超音波検診
- ・骨粗しょう検診(超音波)
- ・前立腺がん検診(採血)
- ・肝炎ウイルス検診(採血)
- ・胃リスク検診(採血)
- ・心不全リスク検診(採血)

対象の方へ、事前に日程をお知らせします

### ●歯周疾患健診●

【日程】6月～1月

【会場】町内歯科医院

【対象者】

今年度40、50、60、70歳  
(対象者全員に受診票を送付)

# サンゴ通信

## 喜界島サンゴ礁

### No.59

## 科学研究所

### 3月5日は

### サンゴの日

2023年3月4日・5日、サンゴ研では「サンゴの日」にちなんで『サンゴとアートのおまつり』を実施しました。2日間で複数のイベントを実施した今回のお祭りは思い出盛りたくさんでした。

まずは、ヨーロッパで数々の国際賞を受賞している人形劇師・沢則行氏による人形劇。こちらは喜界島のSABANIで実施され、2回の公演両方ともが満席になり、多くの方に楽し



んでいただけでした。沢さんの操る人形のコミカルな動きや、人形劇を鑑賞する子どもたちの素直な感想と沢さんの掛け合いがとても面白く、会場からは何度も笑い声や歓声が上がっていました。サンゴ研と人形劇はつながりにくいですが、実は沢さんは昨年の秋に研究者同士の紹介で喜界島に遊びにいらして、その時に喜界島が気に入ってここで公演をやりたいという想いのもと、今回のイベントが実現しました。公演だけでなく、お面作りも行われ、サンゴの日を盛り上げていただきました！

サンゴの日に合わせて行われた「喜界島フォトコンテスト2022」の受賞式では、特別審査員として写真家の大杉隼平氏が来島し、イベントに合わせてトークショーや写真教室も実施しました。なかでも写真教室は、大杉さんの一瞬の切り取り方や鏡を使った撮影技法などを教えていただき、参加者の皆さんからは「初心者でも参加しやすく新たな世界が広がった」など好評をいただきました。



中間集落にあるサンゴ研の土地では冒険家の石川仁氏に監修していただき、草の家づくりが行われました。これまでも研究の一環として草舟づくりで来島してきた石川さん。今回はお祭

りに合わせて家づくりに挑戦しました。竹で骨組みをつくり、その上にススキをかぶせて立派な家が出来上がりました。制作中はお菓子を食べたりと終始和やかな雰囲気でした。身近な材料であるススキから家や舟などの大きなものを作り上げる楽しさを感じる事ができました。完成した草の家は現在サンゴ研の中間の土地にあります。自由に入っていいので、ぜひ間近で見てください！(傷むと倒壊の恐れがあるので要注意)

同じく中間で実施した島サウナは、テントを駆使して喜界島の植物を利用した簡易的なサウナをつくりました。中間の海岸を前に、その土地の植物を利用したオリジナルのサウナには子供から大人まで30人以上の方に楽しんでいただくことができました。

そしてお祭りのフィナーレは『サンゴ祭り』。中間の土地で完成した草の家の披露と共に、島のアーティストの方々による島唄などの音楽ライブや、集落の方々に八月踊りを披露していただき、島の方々、研究者、アー

ティストの枠を超えて中間の土地を交流の場にすることができました。日が暮れて、会場は照明で照らされて終始会場は大盛り上がり！

今回は島の方々からもたくさんのご協力をいただきお祭りを実施することができました。少しずつですがサンゴ研の活動に携わってくださる仲間も増え、こうしてみんなが出会って集えるのもサンゴの魅力だと思えます。島の隆起や研究対象としてだけでなく、人を繋ぐサンゴの魅力を実感することができました。今後もイベントをきっかけとしてサンゴ礁について皆さんと考えていければ嬉しいですね。来年のサンゴの日は何が起こるかな!?



# ～農業振興課から～

農業振興課では、適期管理の推進として、農業開発組合での作業受託助成を行い生産性向上を図ります。

それに伴い令和5年4月1日農作業受託受付分から下記の通り変更になります。詳しくは、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

## 農作業受委託の方法及び受託料金

- ①料金が前払いになりました。
- ②作業メニューによっては再委託制になります(再委託先の指定はできません)。
- ③受委託作業の流れ

委託申込⇒料金支払い⇒目印杭手渡し⇒作業段取り⇒作業実施⇒作業報告

○申し込みには、小字名、面積、集荷番号が必要です。

○杭は速やかに圃場の入り口等の目に付きやすい場所に立ててください。

## 農作業受委託作業メニュー及び料金表(消費税10%含む)

	(10a当たり/円)	町補助金	(補助金差引の10a当たり/円)	窓口手数料	(農家負担金)
耕耘	5,300	1,000	4,300	400	4,700
中耕(ミニトラクター)	4,200	800	3,400		3,800
中耕+施肥(ミニトラクター)	4,800	900	3,900		4,300
培土(ミニトラクター)	4,200	800	3,400		3,800
培土+施肥(ミニトラクター)	4,800	900	3,900		4,300
チョッパー	2,800	500	2,300		2,700
プラソイラー	3,300	600	2,700		3,100
株揃え	2,600	800	1,800		2,200
カルチ(中耕ローターによる中耕)	3,700	700	3,000		3,400
ドローン防除	3,300	900	2,400		2,800
植付	45,000	9,000	36,000		

※施肥・農薬散布の場合～肥料・農薬は農家負担です。

※原則5a以上の作業受託です。5a未満の場合は、5aの料金になります。

※料金は、10円未満は切り捨てとします。

※再委託先は随時募集しています。

問い合わせ先

(公財) 喜界農業開発組合

喜界町湾 1313 番地

TEL/FAX 0997-65-4951

## ～農業振興課から～

# 地域計画策定の 先行モデル地区の取組について

喜界町では、令和2年度に郡内市町村において、いち早く実質化された人・農地プランを作成しました。

本年の4月の農業経営基盤強化法の一部改正に伴い、人・農地プランが法定化されたことから地域計画策定の先行モデル地区として旧阿伝小校区を設定しました。

先行モデル地区の取り組みとして、九州農政局や鹿児島県と連携・協議し、伴走型のサポート活動を受けて取組みを進めました。

3月1日(水)に、地域の農業者、地域の代表者、関係機関が集まって「協議の場」を開催し、地域の将来の農業のあり方等を話し合い、また、農地利用の区域(目標地図)の作成に向けた1筆毎に耕作者の状況をまとめた現況地図の確認等を行い、協議結果を取りまとめ、3月6日(月)に喜界町ホームページで公表しました。

令和7年3月までに9地区全ての地域計画策定をするため、令和5年度より他の地区においても協議の場を設置し、話し合い活動を進め、地域計画の策定に向けた取組みを進めていきます。

地域計画とは・・・

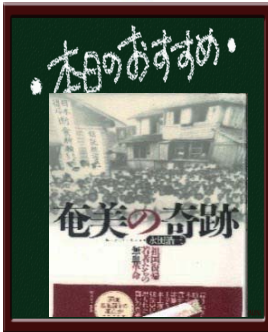
これまで地域農業の将来の在り方を示した「人・農地プラン」が本年5月の農業経営基盤強化促進法の一部改正に伴い法定化された計画となります。地域農業の在り方を示す「人・農地プラン」に、目標地図(10年後の1筆毎の農地の耕作者を示した地図)を添付したものの地域計画といえます。この地域計画を令和7年3月までに作成をする必要があります。



問い合わせ：農業振興課 農政チーム  
☎ 0997-65-3692



# わが町ゆかりのおすすめ本



## 「奄美の奇跡」

～「祖国復帰」  
若者たちの無血革命～  
永田 浩三 著  
2015年7月  
WAVE出版  
1700円

戦後70年記念企画としてこの本は、産声を上げた。

敗戦後、沖縄と共に米軍に占領された奄美群島。わずか8年で祖国復帰を果たし、「エジプト革命の教科書」と熱讃される、知られざる無血の闘争とは？奄美から世界へ、静かに力強く鳴り響いた、闘いの轟きを重厚な筆致で描いたノンフィクション。

占領下の8年間、復興資金の大半は、沖縄に流れ、奄美の経済は疲弊し、食料も困窮しと、島民の暮らしは悲惨なものであった。

奄美の復帰運動は、軍政と訣別することを願う、多くの若者たちの運動でもあった。あの当時の若者たちは、積極的に社会に関わり、時代の主人公になった。「奄美の奇跡」は、社会運動であり、「言葉の運動」でもあった。(占領下の時代は、奇しくも文化的に熟成していた)

混沌とした今だからこそ、自分たちの足元をあらためて知る事の大切さを示してくれる1冊だろう。



### 5月の休館日

1日(月)・8日(月)  
15日(月)・22日(月)  
29日(月)

### うもーり 喜界島!

新しくシマに来られた方々へ

喜界島



シマ暮らし ☆ お役立ち本

コーナーを作りました

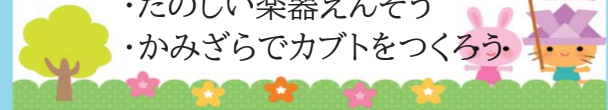


### こどもの日おはなし会

にちじ 4月29日(土) 14:00～

ところ としょかん 2F

- ・えほんのよみきかせ
- ・たのしい楽器えんそう
- ・かみざらでカブトをつくろう



4月から  
新しい雑誌が

New



入ります。

スポーツ雑誌 number 小学8年生



# アリモドキゾウムシ根絶のために

喜界町では国および鹿児島県とともにアリモドキゾウムシの根絶事業を実施中です。わが町はアリモドキゾウムシ等防除条例で根絶防除に協力することとしていますので、引き続き町民の皆様の根絶防除へのご理解・ご協力をお願いします。

令和4年度は、湾、赤連、羽里、島中、城久、山田、滝川の各集落において、ノアサガオ、放置サツマイモ等の本種の寄主植物除去を不妊虫放飼と併せて実施してきました。

令和5年度も引き続き上記集落内以外に、荒木、手久津久、上嘉鉄、先原、浦原、川嶺へも拡大して、防除作業を実施していきますので、今後とも本事業に対するご理解ご協力よろしくをお願いします。

問い合わせ先：喜界地区アリモドキゾウムシ防除対策事務所

☎65-3561

## 有料広告

笑顔を支える、  
介護のプロとして生きる。



安心の研修  
教育制度

より良いサービスを利用者さまへ提供する

## 正社員・パート募集

### 募集要項

- ①介護職員 / 正社員：月給 158,000 円～ 258,100 円 パート：時給 865 円～ 904 円
  - ②看護職員 / 正社員：月給 203,000 円～ 247,100 円 パート：時給 1,034 円～ 1,134 円
  - ③栄養士・管理栄養士 / 正社員：月給 173,000 円～ 217,100 円 パート：時給 855 円
  - ④調理員 / 契約社員：月給 147,212 円 パート：時給 855 円～ 934 円
- ※別途夜勤手当 支給 5,000 円 / 1 回 (介護職員：E.22:00～ 7:00 勤務の方対象)  
※特定処遇改善手当 支給 (勤務年数に応じて支給・調理員を除く)

### 待遇・福利厚生

就職支度金・入職祝金制度 / 通勤手当支給  
業績による昇給・賞与 / 資格取得支援制度  
合同研修など教育充実 / キャリアパス制度  
退職金制度 / 特定処遇改善加算 / 制服貸与

### 就業時間

- ①A. 7:00～16:00 B. 8:30～17:30  
C.10:00～19:00 D.13:00～22:00  
E.22:00～ 7:00
- ②A. 8:30～17:30 B. 10:30～19:30
- ③A. 8:30～17:30
- ④A. 6:00～15:00 B. 8:00～17:00  
C.10:30～19:30

### 勤務地

〒891-6201 鹿児島県大島郡喜界町赤連69



お気軽にお問い合わせ  
ください

特別養護老人ホーム

オアシスケア喜界 tel: 0997-65-0294

履歴書郵送先 〒892-6201 鹿児島県大島郡喜界町赤連 69 番

履歴書をご郵送またはご持参ください。  
書類到着後、面接日程をご連絡いたします。

# \* 1歳になりました \*

一年前、元気な産声とともに始まった一路の人生！ひとすじに続くこれからの路、健康で力強く歩み、そして人の心に寄り添える人であれ!! 未来永劫、一路の人生が希望に満ち、光り輝きますように! 心近くで見守らせてね。私たちのもとに生まれてきてくれて、家族になってくれて心からありがとう。

父母姉より



【赤連】

比嘉 いろり 一路くん

(父 徳和・母 貴子・姉 心琴)

陽和翔☆1歳のお誕生日おめでとう!  
いつもニコニコ、音楽が聞こえるとリズムに合わせて身体を揺らす陽和翔にみんな癒やされてるよ♪  
これからもお姉ちゃんと仲良く、元気に大きくなってね!

父母姉より



【赤連】

南 ひろと 陽和翔くん

(父 勇人・母 理恵・姉 陽茉莉)

## ふるさと納税

(敬称略)

R5.2.16~3.15申込分

- ・ 寄付者合計 608名
- ・ 広報掲載希望 40名

当月合計：5,643,500円

今年度累計：158,758,000円

AHMED

HAHZAD

静岡県富士市

堀内 元城

東京都新宿区

彦坂 啓介

東京都中央区

永田 浩行

福岡県福岡市

西田 善広

東京都渋谷区

野村 真一

北海道中標津町

加藤 浩幸

愛知県豊田市

伊藤 真衣子

東京都立川市

溝口 実穂

東京都台東区

長尾 大輔

神奈川県川崎市

松下 久美子

東京都練馬区

満田 章一

滋賀県甲賀市

新井 郷士

広島県広島市

津田 新

東京都武蔵野市

下西 智弘

兵庫県尼崎市

古謝 博行

東京都練馬区

本島 一

大阪府池田市

山内 栄二

大阪府茨木市

佐竹 洋吉

京都府京都市

星野 数雄

岐阜県海津市

濱川 利夫

兵庫県尼崎市

小澤 英聡

東京都大田区

奥田 和仁

兵庫県神戸市

松本 政生

兵庫県尼崎市

濱井 清豊

兵庫県尼崎市

遠藤 奨

岐阜県岐阜市

中川 賢一

石川県白山市

徳光 岳史

山口県周南市

若菜 寿子

宮城県石巻市

蒲田 幸穂

東京都足立区

ありがとう  
プレゼントです



# 喜界歌壇

## 〈萌景会〉

甘えちやならぬ互につぶやき今日一日事なく済みてスタッフに感謝 美代 イシ  
 陽春の磯一面にアオサ映え 緑のジュウタン潮の香薫る 前田 喜代美  
 日本中を歓喜の渦に巻きこみて 侍ジャパン選手に感謝 高田 エツミ  
 この歓喜この感動をありがとう アメリカで舞う侍ジャパン 中村 ひろえ  
 曲流れ技巧をこなす眼科医の 神の手はわれの安堵となりぬ 島崎 久代  
 病みし日の亡夫の容態あざやかに 思いきわまる一日もありて 弘岡 稲子

## 戸籍の窓

(敬称略)

### こんにちは赤ちゃん

氏名 (保護者・住所)

遠藤 万里彩 (浩文・湾)

福島 みあ (風・湾)

河原 陽太 (健一・川嶺)

作井 彩世 (雄平・湾)

### いつまでもお幸せに

氏名 住所

保 真平 (湾)

高橋 由季乃 (湾)

平下 涉 (赤連)

柳井田 凜 (赤連)

満 実 (74才・湾)

神田 長八良 (66才・神宮)

保元 敏江 (89才・前金久)

櫻井 富美代 (77才・佐手久)

橋本 ユキ (94才・伊砂)

嘉岡 恵一郎 (92才・先山)

生田 マツ (89才・上西)

奥村 忠好 (83才・坂嶺)

萩原 雪子 (86才・塩道)

嶺岡 春雄 (69才・早町)

玉岡 由美子 (91才・伊砂)

### ごめい福をお祈りします

氏名 (年齢・住所)

金井 千賀 (10才・手久津久)

繁田 イツエ (94才・白水)

## 社協だより

■寄付金(香典返し)

氏名 住所

満 長子 湾

金井 勝芳 手久津久

向井 彌 東京都

種田 照子 志戸桶

繁田 幸雄 白水

神田 まち子 小野津

保元 和弘 埼玉県

櫻井 弘樹 佐手久

生田 常則 上嘉鉄

志武 田鶴子 湾

萩原 昭浩 塩道

嘉岡 洋子 浦原

玉岡 裕敏 伊砂

### 喜界町の住民基本台帳人口 (令和5年4月1日現在)

世帯数・・・3,653戸(▲30)  
 人口・・・6,457人(▲84)  
 男・・・3,185人(▲48)  
 女・・・3,272人(▲36)

※喜界町に住所がある方でも、  
 島外にて戸籍届出(婚姻届・  
 出生届・死亡届)をされた  
 方は戸籍の窓へ掲載されま  
 せん。掲載を希望される方  
 は、町民税務課戸籍係(☎  
 65-13687)へ直接ご連  
 絡ください。



# くらしのカレンダー

(令和5年5月1日～5月31日迄)

すこ・・・旧すこやかセンター  
 子育・・・子育て支援センター  
 コミ・・・役場コミュニティホール  
 トレ・・・役場トレーニング室  
 研修・・・役場研修室  
 診療・・・診療所

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	●休館日		憲法記念日	みどりの日	こどもの日	●肺がん検診 (7日まで) ●おはなし会 【14:00】
7	8	9	10	11	12	13
	●休館日	●肺がん検診 (11日まで) ●内科診療 (10日まで) 【診療 8:30】			●団体貸出 【幼・保等】	●おはなし会 【14:00】
14	15	16	17	18	19	20
●内科診療 (17日まで) 【診療 8:30】	●母子相談 【子育 11:00】 ●休館日	●2歳・2歳半 歯科健診 【すこ 13:00】				青少年育成の日 ●おはなし会 【14:00】
21	22	23	24	25	26	27
家庭の日	●休館日			●乳児健診・1歳 歯科相談 【すこ 13:00】		●おはなし会 【14:00】
28	29	30	31			
●内科診療 (31日まで) 【診療 8:30】	●休館日	●1歳半健診				

上記カレンダーの●については保健福祉課(65-3685)へ  
 ●については図書館(65-0962)へお問い合わせください。

## 編集後記

すごい数のテレビ等が、きかい  
 じまを取り上げていただいた昨年  
 でした。また、喜界島フェアに始  
 まり和牛共進会、PR動画が好調  
 でクルーズ船も寄港するなどめじ  
 ろおしてしたね。

おなじく今年も、クルーズ船寄  
 港が予定されたりするので、皆  
 で智恵を出して頑張ります。

常に、誌面づくりは「読みやすい」  
 「島感を意識して、業務にあた  
 り生真面目の中にも、あそびごこ  
 ろは入れていきます。イベントの  
 お報せを頂ければ何うので、は  
 ば広くお待ちしております。

もう少し、これまでの広報でこ  
 うしていればという感じの改良でき  
 るところもあるので、反映させて  
 いこうと思っています。

昨年度の振り返りと今年の予定  
 をネタにして、久しぶりに暗号を  
 つくってみました。「広報おもし  
 ろいね」と昨年、ちょこっと頂く  
 ことがあったので、楽しみにして  
 もらえるような誌面を作れたらと  
 思っています。よろしく願いま  
 す。



小教でも  
 キラリと輝くいい島  
 きかいしま

広報  
 きかい

2023.4  
 Vol. 670

発行／喜界町役場  
 編集／企画観光課

〒891-6292  
 ☎0997(65) 1111  
 http://www.town.kikai.jp/

FX 0997(65) 4316

喜界町は「日本で最  
 も美しい村」連合に  
 加盟しています。